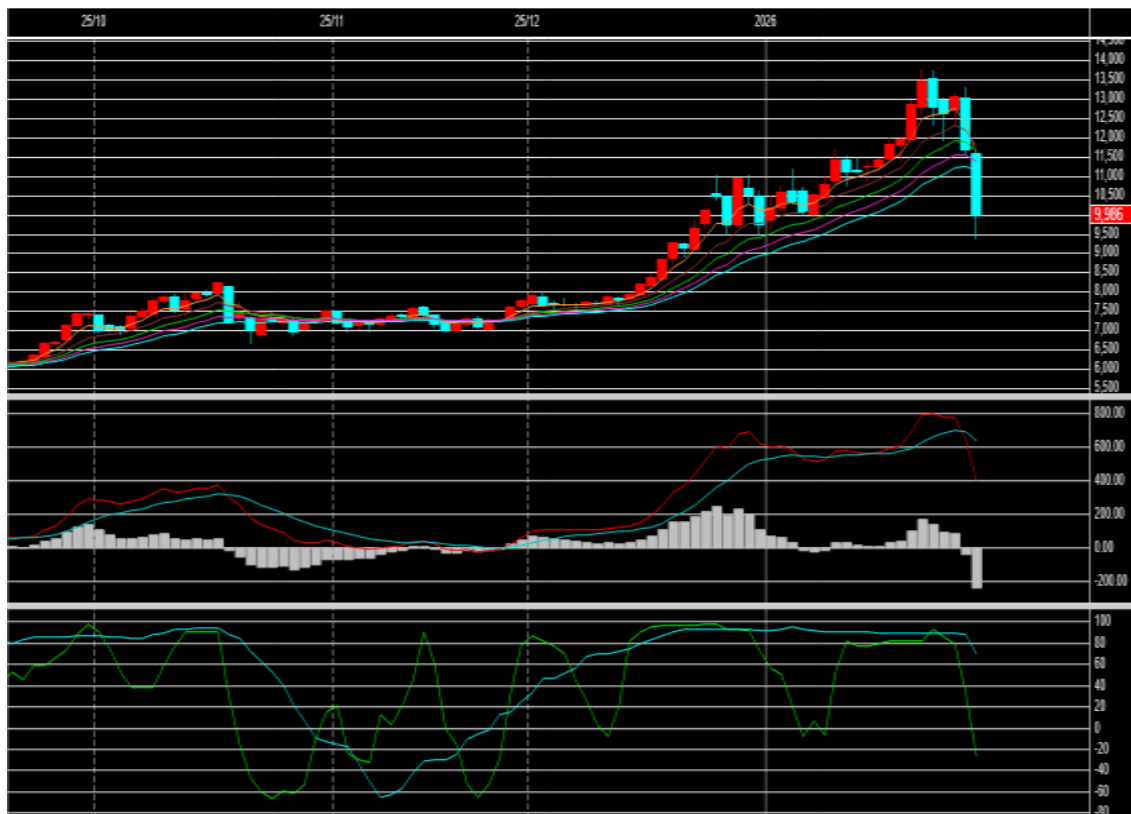


# <白金標準、投資スタンスや供給に変化なく依然と高値追い・・・>



(出所：オアシス)

トランプ大統領は、次期 FRB 議長にタカ派のウォーシュ元 FRB 理事を指名している。そのため市場はタカ派の起用であり、FRB の独立性に対する安ど感からリスク逃避の動きが後退し、その動きを受け NY 金は一時 12%、NY 銀は一時 36% の下落を見せるなど、目先の利益確定の動きを強めている。特に NY 白金も次期 FRB 議長の要因で 496.7 ドル安で終わるなど、利益確定に抑えられた値動きに思え、昨年 12 月 31 日の安値 1927.4 ドルに迫る 1980.7 ドルまで下落しており、先週 1 週間で 1 月の上昇幅を消している。

しかし 14 兆ドルの運用資産を持つ世界最大のファンドマネージャーであるブラックロックは、プラチナ鉱山会社のシバニースチールウォーターの保有株を 5% 超えに引き上げており、またインパラプラチナムの 2025 年度上半期の精製 PGM 生産量は 178 万オンス (55 トン) で横ばいだったと発表するなど、供給の改善は示さるれ事無く、投資スタンスは強気を維持している。特に白金標準先物も 1 月 5 日の安値 9632 円から 13779 円まで上昇したが、週末には 9401 円まで下値を試すなど、短時間で 4378 円の下落を行っており、相場には付き物であるアンダーシュートを示す値動きに思え、買い場の提供と思える。

## <テクニカル>

白金標準先物の日足を MACD と RCI で見た場合は、MACD では **MACD** が下落し、**シグナル** も下げている。RCI では **短期** が下げ、**長期** も下げている。ただ日足と指数平滑移動平均線のレンジの **下限** を下回っており、11000 円への自立反発に備えるのが妥当に思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行って下さい。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 2,538,000 円(2026 年 2 月 2 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 171,600 円(2026 年 2 月 2 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)

証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター  
<https://www.nisshokyo.or.jp>